



開聞

令和7年2月28日発行
連絡先：32-2019 HP, ブログ ⇒



『公立高等学校入試に向けて』

校長 久徳 寛司

まだまだ寒いが続きますが、学年末テストも終わり、答案用紙が返され、訂正ノートを提出したり学習した内容をまとめたりして、進級・卒業につなげるための大事な時期になりました。

な な な な
為せば成る 為さねば成らぬ
なにごと な ひと な
何事も 成らぬは人の 試さぬなりけり

これは江戸時代、米沢藩(山形県)の藩主だった上杉鷹山(うえずぎぎょうざん)が家臣に与えた教訓の歌です。全文の意味は、『できそうもないどんなことであっても、強い意志を持ってやり通せば必ず実現できる。結果が得られないのは成し遂げようと思っ

て行動しないからだ。』という内容です。
上杉鷹山は、アメリカのジョン・F・ケネディ元大統領が、もっとも尊敬した日本の政治家でもあります。日々、生徒の皆さんは、学校で自分の目標を持って行動し、根気強く努力して勉強やスポーツに打ち込んだ生活をしていると思います。やった人だけが、できる人になれる「行動力」で自分自身の課題を解決し、乗り越えてください。

いよいよ3月5日(水)と6日(木)は、公立の高校入試が実施されます。これまで頑張ってきた試験勉強や面接の練習の成果が発揮できるように、体調を整え事前の準備をしてください。また、周りの友達や1・2年生の皆さんも、受験生が落ち着いて試験に臨める雰囲気を作ってください。

ふれあい交流学習(保育実習)

2月7日(金)、3年生の家庭科の授業で、開聞保育園に赴き、ふれあい交流学習を実施しました。

生徒たちは事前に授業で準備したおもちゃ等を使って園児とふれあい、保育について理解を深めました。交流学習の終わりには、園児たちから高校入試を控える3年生への応援メッセージをいただきました。大変充実した交流学習となりました。



夢育講演会

2月8日(土)、青年海外協力隊鹿児島支部の本田隆一先生にお越しいただき、御自身が青年海外協力隊としてトンガに赴任した時の話をしてくださいました。

先生は、小学2年生の頃から習っていた珠算が青年海外協力隊へとつながったこと、生きてきた中で小さな出来事が1本の線で結びつき、今の人生につながったことなどを話してくださいました。

努力を続けることが夢の実現につながることを改めて実感する機会となりました。



救急救命講習会

2月4日(火)、2年生の保体の授業で、応急手当に関する講習会を実施しました。

講習会には、山川・開闢分遣所の方々が講師として指導にあってくださいました。心肺蘇生法やAEDの使い方など、実技を通じた講習に、生徒たちは真剣に取り組みました。



福祉体験活動

2月25日(木)、2年生で福祉体験学習を実施しました。手話体験や、視覚障がい者体験、車いす体験などを行いました。実際に体験したことで、車いすや白杖を使う方々、サポートをする方々の苦労や気持ちを考える機会となりました。



U-14 サッカー大会 ～県ベスト4～

2月1日～KFA第52回鹿児島県中学U-14サッカー大会が行われました。サッカー部は、現在10名で活動しています。試合は1人少ない状態で試合に臨み3位入賞を果たしました。

この結果を自信につなげて今後も活躍してくれることを期待しています。3月22日～北九州で行われる大会に出場する予定です。



行事予定 (4月は予定です)

- 3月 5日(水) 公立高校入試(～6日)
- 12日(水) 卒業式
- 13日(木) 公立高校合格発表
- 25日(月) 修了式・離任式



- 4月 7日(月) 新任式、始業式、入学式
1年学級PTA
- 8日(火) 2, 3年学級PTA
- 9日(水) 標準学力検査(～10日)
- 15日(火) 家庭訪問(～25日)
- 28日(月) PTA総会・PTA専門部会

先月号でお知らせした、春の祭典で2年生が金賞を受賞した際の合唱は、こちらのQRコードより聴くことができます。



